⑵　大阪高等裁判所管内（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　大阪高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒530―8521　大阪府大阪市北区西天満２―１―10　電話06―6316―2553
⑶　名古屋高等裁判所管内（愛知県、三重県、岐阜県、福井県、石川県、富山県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　名古屋高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒460―8503　愛知県名古屋市中区三の丸１―４―１　電話052―203―0162
⑷　広島高等裁判所管内（広島県、山口県、岡山県、鳥取県、島根県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　広島高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒730―0012　広島県広島市中区上八丁堀２―43　電話082―221―2449
⑸　福岡高等裁判所管内（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、宮崎県、沖縄県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　福岡高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒810―8608　福岡県福岡市中央区城内１―１　電話092―781―3731
⑹　仙台高等裁判所管内（宮城県、福島県、山形県、岩手県、秋田県、青森県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　仙台高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒980―8638　宮城県仙台市青葉区片平１―６―１　電話022―745―6249
⑺　札幌高等裁判所管内（北海道）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　札幌高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒060―0042　北海道札幌市中央区大通西11　電話011―290―2108
⑻　高松高等裁判所管内（香川県、徳島県、高知県、愛媛県）に本社があり、主として同管内での受注を希望する者
　高松高等裁判所事務局会計課営繕係
　〒760―8586　香川県高松市丸の内１―36　電話087―851―1647
⑼　⑴ないし⑻までの受付対象のいずれにも該当しない者又は全国での受注を希望する者
　最高裁判所事務総局経理局営繕課契約係
　〒102―8651　東京都千代田区隼町４―２　電話03―3262―0109

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年10月28日

契約担当職
　国立研究開発法人産業技術総合研究所
　臨海副都心センター
　研究業務推進部長　田崎　英弘

◎調達機関番号　544　◎所在地番号　13

○産総第61号

１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　人工知能処理向け大規模・省電力クラウド基盤　１式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入目的　国立研究開発法人産業技術総合研究所は、人工知能（ＡＩ）技術に関する最先端の研究開発及び社会実装を加速するため、国内外の叡智を集めた産学官一体の研究拠点を形成するとともに、拠点においてアルゴリズム（Algorithm）、ビッグデータ（Big Data）、計算能力（Computing Power）の協調による高度な人工知能処理を可能にするオープンイノベーションプラットフォームとして、人工知能処理向け大規模・省電力クラウド基盤（AI Bridging Cloud Infrastructure、以下ＡＢＣＩという）を導入する。ＡＢＣＩは、我が国初の人工知能処理向けのリーディングインフラストラクチャであり、世界最高水準の機械学習処理性能及び高性能計算性能を備えるのみならず、省エネルギー技術、クラウド運用技術においても世界最先端の技術を採用することで、効率の良い運用と柔軟性・可用性を含む利便性の向上を図り、幅広い分野での新たな人工知能アプリケーションの創出、これらを支えるクラウド基盤の設計・運用ノウハウの民間への技術移転等、人工知能技術の社会実装を強力に推進する。
⑸　導入予定時期　平成29年度第４・四半期以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　ＡＢＣＩは、高性能計算システム、大容量ストレージシステム、計算ネットワーク、サービスネットワーク、拠点間接続ネットワーク等から構成されるハードウェアと、システムを運用するのに十分な給電設備及び冷却設備、システムを最大限活用するためのソフトウェア群からなる。ＡＢＣＩの基本的な要求要件の概要を示す。
①　高性能計算システムの合算理論ピーク性能は130ＰＦＬＯＰＳ以上であること。浮動小数点数型はＩＥＥＥ754標準に準拠するものとするが、精度は問わない。また、倍精度での合算理論ピーク性能は33ＰＦＬＯＰＳ以上であることが望ましい。
②　高性能計算システムの搭載するメモリの合算理論ピークバンド幅は4.4PB／s以上であること。また、合計容量は480ＴＢ以上であること。
③　大容量ストレージシステムは、全体で20ＰＢ以上の物理容量を備え、高速かつ高信頼な並列ファイルシステムを提供すること。高性能計算システムのすべての計算ノードから利用可能にすること。
④　計算ネットワークは、高性能計算システムならびに大容量ストレージシステムを接続すること。また、転送バンド幅100Gbps以上のネットワークを用いて、なるべく高いバイセクションバンド幅を有する構成をとること。なお、計算ノード間、及び計算ノード・大容量ストレージシステム間の実効転送バンド幅は200Gbps以上とすること。
⑤　サービスネットワークにより高性能計算システム、大容量ストレージシステムを接続すること。10GbEを用いて構成すること。
⑥　拠点間接続ネットワークにより産総研所内外の拠点とSINET５が提供するＬ２／Ｌ３VPNで接続すること。接続バンド幅は100Gbps以上とすること。
⑦　システムを運用するために十分な給電設備及び冷却設備を構築すること。ただし、最大消費電力は３MW以下とすること。また、年間平均ＰＵＥは1.1以下であることが望ましい。
⑧　システムを最大限活用し、クラウド運用、人工知能処理の高速化・高度化、ビッグデータの活用を実現するソフトウェア群を有すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能な各種装置に関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提出期限　平成28年12月８日17時（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒135―0064　東京都江東区青海２―３―26　国立研究開発法人産業技術総合研究所　臨海副都心センター研究業務推進部　会計グループ　木谷　文雄　電話03―5501―0930
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成28年10月28日から平成28年11月18日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を導入説明書交付後別途開催する。
⑴　開催日時　平成28年11月７日15時
⑵　開催場所　国立研究開発法人産業技術総合研究所　臨海副都心センター　本館４階第１会議室
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : AI Bridging Cloud Infrastructure 1 Set
⑶　Type of the procurement : purchase
⑷　Basic requirements of the procurement : AI Bridging Cloud Infrastructure, hereinafter called “ABCI”, consists of ⑴ High Performance Computing System, ⑵ Large Capacity Storage System, ⑶ Interconnects for Computation, Service, and External connection, and ⑷ advanced cooling and power supplies, and ⑸ software stacks for utilizing the system to the maximum. The followings are the summary of the requirements for the specification of ABCI :
　A. High Performance Computing System must have more than 130 PFLOPS of theoretical peak performance in any precision of IEEE 754 floating point, and it should have more than 33 PFLOPS of double-precision theoretical peak performance.